

小さくても元気で明るい輝きのあるまち

町報 こうふ

No.526

2015

1月



江府町スキー場開き祭

(餅まき風景)

町報こうふは江府町の
ホームページでも公開

<http://www.town-kofu.jp/>

江府町

検索

今月号の 主な内容

- 新年巻頭
町長新年祝詞
- まちの話題
青年団サンタクロース ほか
- まちの教育
門松を設置しました！ ほか
- お知らせ
確定申告が始まります
子ども子育て会議答申 ほか

—特集—

スキー場のお仕事

新年明けましておめでとうございませす

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

町民の皆様には、清々しく新春をお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。

昨年は、かねてからの懸案でありました、建築から五十年を経過した江府中学校校舎の新築移転工事や下安井大橋の完成など、一定の整備を進めることができました。一方、まちづくりへの新しい風も吹き始めています。四月からは都市部の若者を六名、「地域おこし協力隊員」として迎えて活動いただいております。また、町内に移住されて生活をされ、まちづくりにご努力いただいております。従来の大学生による集落活性化への取り組みとともに、今後の江府町のまちづくりに大きな力となっております。期待しております。

さて、わが町の基幹産業であります農業は、昨年は夏季の日照不足、イノシシによる鳥獣被害の拡大などにより、やや不良の作況となった上に、コメ余りによる米価の下落など厳しい環境となりました。また、諸事情による耕作継続が困難な農地も増えつつあり、担い手の育成などの施策が急務になっていきます。このような情勢下において、しっかりと情報収集を行い江府町の基幹産業である農業を守るために努力をいたしてまいります。

本年も、少子高齢化の中、定住対策と子育て対策を中心に、町民の皆様が、安全で安心して暮らしていただけるまちづくりを進めてまいります。また、国が進められる「地方創生」に呼応しての江府町づくりをしっかりと行ってまいります。

今後も財政健全化を図りながら「小さくても元気で明るい輝きのあるまち」づくりに邁進いたしてまいります。

どうか町民の皆様におかれましても、より一層のご理解とご協力、そしてまちづくりへの積極的な参加を切にお願い申し上げます。

年頭にあたり、新しい年が町民皆様にとりまして夢と希望に満ちた幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

江府町長 竹内敏朗

スキー場のお仕事



江府町の冬といえば、やっぱりスキー場。今年も江府町スキー場開き祭を終え、いよいよスキーシーズンが始まりました。江府町内には2つのスキー場がありますが、実際にスキー場で働く皆さんはどんなお仕事をされているのか、奥大山スキー場で取材してきました。

奥大山スキー場で聞きました

シーズン来場者

およそ2万人

奥大山スキー場には、毎年12月から3月にかけてのシーズン中、約2万人の方が訪れます。

奥大山スキー場の特徴として、まず、県外のお客さんが多いことがあげられます。県内の方の割合は約3割で、それ以外は岡山県や四国など県外からのお客さんが大多数を占めています。

次に、スノーボードを楽しむお客さんが多いことです。スノーボードが普及し始めた頃いち早くスノーボードの滑走を受け入れたことで、ボードの中でも認知度が高く、現在来場者のほとんどをボードが占めています。

このように幅広い地域から沢山のファンが訪れるスキー場として、お客さんに楽しんで無事に帰っていただくため、スキー場で働く皆さんは雪上訓練や消防訓練などの様々な講習・訓練を行い、万全な体制で毎日営業しています。

大きく分けて6種類の仕事

奥大山スキー場で働く方の仕事は、①リフト等を管理する「索道係」、②リフト券を販売する「出札係」、③来場者の安全を守る「パトロール係」、④スキー場のコンディショニングを整える「圧雪係」、⑤スキーやボード等の道具を貸し出す「レンタル係」、⑥受付や経理などスキー場全体を総括する「事務所係」の大きく分けて6種類の仕事があり、計36名の方が従事されています。

今回の取材では、その中から、「索道係」「パトロール係」「レンタル係」「事務所係」の皆さんに、担当するお仕事についてお話しを伺いました。



▲リフト搭乗者の救助訓練



▲索道係13年のベテラン川上さん

お客様を安全に運ぶのが義務

索道係班長 川上仁さん

索道係はリフトの運転やチケット確認、乗客の安全監視などの業務を行っています。我々の仕事は、お客様を安全にお運びするのが義務であり、お客様に気持ち良くリフトに乗っていただくため、シートのお払いはもちろん、挨拶や服装などにも気を使っています。外での立ち仕事なので体力的に厳しいこともありませんが、お客様に楽しんでもらって気持ちよく帰ってもらうため、日々仕事に励んでいます。

最近はスキー人口が減ってスキー場に来る子供が少なくなり寂しいです。ぜひ町内の子ども達に遊びに来てほしいですね。



▲シーズンで3,900人以上に道具を提供する宇田川さん

整備された良い道具を提供したい

レンタル係班長 宇田川進一さん

レンタル係では、お客様のご要望に応じたボードやスキー、ウェアなどの貸し出しを行っています。多い日には約160人の方が道具を借りていらつしゃいます。

道具を借りに来られたお客様に、整備された良い道具を提供するため、ネジが飛んだりバンドが切れている道具をチェックし修理をするほか、ワックスがけや濡れた靴の乾燥なども毎日行っています。

仕事をして楽しいことは、毎年来て下さるお客様の顔を見ることです。「また来たよ」と気軽に声をかけてもらえる嬉しそうですね。

安全を見守り迅速に行動

パトロール係班長 小椋理史さん

パトロール係は、営業前にコースやアイテムの安全確認をし、営業中は巡回やけが人の処置を行っています。お客様が怪我をされた場合には、現場で適切な処理を迅速に行い、西部消防に引き継ぐことが大切です。また、コースよりも上部に約2時間かけて上り、雪崩の原因となる雪底を処理することも行っています。

最近はコース内の事故の件数は減る傾向にあります。目の届きにくいコース外で滑走するなどの事例が発生してきて苦労しています。

仕事をしていて楽しいことは、巡回をしている中で初心者のお客様が上手になっていく姿を見れることで、上手になった姿をみると自分のことのように嬉しそうですね。



▲ゲレンデの安全を担う小椋さん

町民の方限定お得サービス！
冬は奥大山スキー場へGo！

- ①リフト1日無料券
 - ・大人の方 3枚まで
 - ・中学生以下 5枚まで
 - ②リフト券割引
 - ・1日券(中学生) 4,000円⇒1,300円
 - ・1日券(小学生) 3,000円⇒1,000円
 - ・回数券(12枚綴)小・中学生 2,000円⇒800円
- ※フロントでお申込み下さい。

満足いただけるサービスの徹底

事務所係 奥大山スキー場管理課 川上 豊

スキー場の運営は、お客様から料金を頂いている以上、安心・安全は当たり前で、より満足いただけるサービスを徹底していかねければなりません。そのため、各種訓練・講習を繰り返し行い、従業員一同信頼関係を大切にし、連携よく運営しています。多くの町民の方にもご利用いただけるよう割引制度も設けていますので、是非奥大山スキー場へお越しください。



まちの話題

シーズン到来！ 江府町スキー場開き祭



▲見事なデモンストレーションでオープンをお祝い



▲厳粛に安全祈願祭が行われました

12月20日、鏡ヶ成スキー場で江府町スキー場開き祭が行われました。始めに、今シーズン沢山の来場者がスキー場を訪れ、事故無く楽しんでいただける事を願い安全祈願祭が行われました。続いてゲレンデで餅まきや奥大山スキークラブによるデモンストレーションが行われ、子供から大人までが参加し賑わいを見せました。



▲老人ホームでは一緒にカラオケを歌いました



▲サンタさんありがとう！

今年も大忙し！ 青年団サンタクロース

12月24日、江府町青年団による出張サンタクロース企画が行われました。今年で復活して4年目を迎えるこの行事。今回は5件のお宅に訪問しプレゼントを届けました。

訪問したお宅では、思わぬサンタの登場に、ほとんどの子どもがびっくりしていましたが、サンタさんから「今年もいい子にしていたかな？」と聞かれると、元気よく「はい！」と返事をしていました。また、12月23日には特別養護老人ホームを訪問。プレゼントを渡したあとは一緒にカラオケを歌ったりケーキを食べるなどして、交流しました。

忙しいクリスマスとなりましたが、青年団員にとっても沢山の方の笑顔に出会えた良いクリスマスを迎えることができました。



▲プレゼントを担ぎ子どものもとへ

第11回お米日本一コンテストinしずおか 農事組合法人宮市（奥大山プレミアム） 特別栽培米研究会）が初出品で入賞！



▲農事組合法人宮市の代表理事
長岡邦一さん

れ、食べ比べで得票数の多かったお米が勝ち上がっていく方法で成績が決まりますが、残念ながら最高金賞（6点）と金賞（24点）の上位入賞は逃しました。

しかしながら、最終審査に残った75点中66点が東日本からの選出という東高西低の状況の中で、数少ない西日本からの選出は奥大山プレミアム特別栽培米コシヒカリの名前を全国にアピールする良い機会となりました。

12月5、6日の2日間、静岡県沼津市で開催された「第11回お米日本一コンテストinしずおか」に奥大山プレミアム特別栽培米研究会（会長 遠藤功・会員12名）から6点を出品し、農事組合法人宮市のコシヒカリが見事入賞を果たしました。

出品点数504点と規模は小さいですがレベルが高く、米の流通業界の注目度が高いコンテストとして有名な大会です。

審査方法は、機器審査一次（食味値）で上位150点を選出、機器審査二次（味度値）でさらに絞り込まれ75点が入賞者として最終審査（官能審査）にノミネートされます。

最終審査はトーナメント方式で行わ

農事組合法人宮市代表理事の長岡邦一さんは「米価の大幅な下落で米農家にとって厳しい年だったが、江府町産米のブランド化を成功させて儲かる米作りにつなげるためにも、金賞受賞を目指して頑張りたい。」と新たな決意を語っておられました。

●農事組合法人宮市の米の成績

一次審査

食味値（サタケ社）

85点

食味値（静岡製機社）

81点

二次審査

味度値

90・9点

最終審査

1回戦敗退

奥大山江府町ふるさと納税 年末わくわく福袋抽選会



▲今年は地域おこし協力隊が抽選を行いました

平成26年度「奥大山江府町ふるさと納税年末わくわく福袋抽選会」が行われました。

町では、平成24年度からふるさと納税いただいた方へのお礼に町の特産品を送る制度を始め、併せて年末には抽選会を行い、当選した方に福袋を送っています。今回抽選の対象となったのは、平成25年12月から平成26年11月末までに納税いただいた675名の方で、当選された30名の方に奥大山の水や米などの賞品をお届けします。

今年4月から江府町で活躍中の地域おこし協力隊に抽選をしていただきました。抽選会の模様は江府町のホームページで公開していきますので、是非ご覧ください。

江府町ふるさと納税

件数前年度比 およそ1.2倍！

511件 6,251,000円 (平成26年12月25日現在)

～たくさんの御寄付、ありがとうございます～

～年始に、江府町に帰省される皆様へ～

「ふるさと納税」は、遠く離れた場所からでもふるさとを応援することができます。この機会に是非江府町を応援いただきますようお願いいたします。また、中学校や高校の同窓会など江府町出身の方が集まる予定がありましたら、ふるさと納税パンフレットなどをご用意いたしますので、役場奥大山まちづくり推進課までお知らせください。

お問合せ

■奥大山まちづくり推進課 TEL：75-3222 FAX：75-3455 Mail：furusato@town-kofu.jp

■江府町ふるさと納税サイト <http://www.town-kofu.jp/p/2/1/7/12/>

歌やダンスが盛りだくさん

子供の国保育園 お楽しみ会

12月19日、子供の国保育園でお楽しみ会が行われました。

0歳児から年長児まで、それぞれ練習を重ねた演技や歌など11の演目を披露しました。かわいらしいダンスあり、元気のいい合唱あり、せりふがたくさんの劇ありと、見どころいっぱいのお楽しみ会に、会場は多くの拍手に包まれました。



▲年中・年小児は「ゆげの朝」と「山の音楽隊」を合唱



▲サンタさんからクリスマスプレゼント



▲1歳児のダンス「しっぽが ぼん！」



▲年長児の劇「スサノオの冒険」

豪華景品が続々と!!

年末ジャンボ抽選会

12月20日、江尾駅商工観光センターで年末ジャンボ抽選会が行われました。商工会主催で行われたこの企画は、町商工振興事業により、町の商業と町民のみなさんが元気になるようとの思いで行われたものです。このジャンボ抽選会は通常の抽選会で権利を獲得した方が参加できるものです。空くじなしで液晶テレビや沖縄旅行など豪華景品が当たるとあって、抽選結果が出るたびに参加者の方は一喜一憂。大盛り上がり抽選会となりました。



▲豪華景品が当たりピース!



▲ハラハラドキドキの抽選



▲喜びのあまりバンザイ!!

見どころたつぷり！

く奥大山女子まつりく

12月20日にエバーランド奥大山で『奥大山女子まつり』が行われました。

「秋の奥大山を見てほしい」の一言から始まったこのイベント。おかもと旅館を筆頭に10月から毎月エバーランドレストランにて開催しています。女子まつりということでハンドやリンパマッサージ、江府町出身の方が活躍するリビドーのケーキや菓子梅花亭など町外からもたくさんの方の協力を得て開催。またNPO水のたねによるネイチャーガイドの自然散策体験の他、協力隊員も今流行のスムージーで参加しました。

ランチは町内の食材を活かしたバイキング形式で毎回好評を得ています。今回はスキー場オープン日に合わせて開催。手作りパンに小松菜スコップ、シイタケステーキやクリスマスリースなどでオープン日を盛り上げました。アンケートには「大変かもしれないけど継続してほしい」「米子まで出ないと買えないけど継続してほしい」「米子など町内に限らず米子、根雨方面からも多くの声が集まりました。

実行委員会の方は「次回はひな祭りコレクションに女子まつり実行委員も参戦し、今度は江尾中を盛り上げていきたい」と話していました。



▲手作りパンも好評です



▶男子も楽しめます

図書カードを図書館に寄贈

くごうぎん鳥取文化振興財団く

12月15日、公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団から、江府町立図書館に図書カード10万円分が寄贈されました。

ごうぎん鳥取文化振興財団は、山陰合同銀行創立50周年記念事業として平成4年に設立されて以来、「県内の教育・芸能文化・スポーツ活動に対して支援・協賛を行い、もって県民生活の向上に寄与する」という目的に沿って活動しており、毎年江尾十七夜にも寄付を頂いている団体です。

図書カードを受けとり竹内町長は「最近はずいぶん活字離れが進んでいる。この図書カードを活用し、小・中学校等で本を買わせてもらい、情緒豊かな子どもの教育に役立てたい」と話しました。



▲高橋支店長から図書カードが贈呈されました

手作り「ハンガーハンドモップ」で慰問

江府町赤十字奉仕団

12月5日（金）、江府町赤十字奉仕団が、奉仕活動の一環として、町内にお住いの高齢者ひとり世帯の方へお配りする慰問品作りを行いました。

同奉仕団では、毎年、80歳以上のひとり世帯を訪問し、その際に手渡しする慰問品を手作りしています。今年は身近に使っていただける「ハンガーハンドモップ」を作りました。

みなさんが笑顔で元気になれることを願いながら、各集落担当の団員がそれぞれ訪問し、80世帯にお渡ししました。



▲団員がひとつひとつ丁寧に作りました



◀完成したハンガーハンドモップ

町長へ平成26年度 建議書を提出

江府町農業委員会は平成26年度江府町農業振興に関する建議書を昨年12月22日に竹内町長に提出しました。

建議書の内容は江府町の農業振興を図るため、農政部会にて検討を重ね、集約し、次の4項目について要望しました。

①担い手の育成と支援について

農業従事者の高齢化が進み、農業後継者が少ない中、江府町では担い手が育っていない。また、ほ場条件が悪い事から中間管理事業での農地の受け手が2経営体しかない状況であり、担い手の育成が緊急の課題である。については、安定した農業経営ができる担い手の育成と支援の拡充を講じられたい。

②奥大山農業公社の支援体制について

公社は、農作業受託事業を中心に本年から農業経営事業に本格的に取り組み、江府町の農業に欠かすことができない存在となっている。さらに、本年は米価の暴落により、水稻耕作を中止する人が発生して水田の貸し手や耕作放棄地が増加する懸念があり、農地の受け手としての公社への期待が高まっている。

町の農業の一翼を担う公社の経営を改善し、安定した公社運営となるよう町の支援体制を強化されたい。



③第4次江府町総合計画の検証と今後の対策について

江府町の将来計画を定めた第4次江府町総合計画が、平成27年度に終了する。農業振興の達成度について十分に検証を図り、町の農業が持続的に発展する方策を次計画に盛り込まれたい。

④地域農業推進員の嘱託雇用について

農業従事者の極端な高齢化等で、将来の地域農業の姿が描けず深刻な問題となってきた。その基本となる人と農地の問題を一体的に解決していくためには、集落、地域で徹底的に話し合いを行う「人・農地プラン」を推進していくことが、地域の再生に重要となっている。その為には、これらに精通した専門的な立場で地域をコーディネートする人材を確保されたい。

農業委員会総会（12月）

- 審議案件すべて承認されました。
- 農地法第3条の規定による
許可申請について 1件
- 農用地利用集積計画（案）について 46件
- 建議書（案）について

1月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成27年1月29日（木）

午後1時30分から午後4時まで

◎場所 江府町山村開発センター

江府町防災・情報センターに 門松が設置されました

平成26年12月16日（火）から年始の間、江府町防災・情報センター前に2基の門松が設置されました。

この門松づくりは10年以上前から明徳学園学生自治会の有志の方が毎年作製しておられるもので、今年は7名の方が、江府町防災・情報センター前にて製作されました。

周囲2メートル、直径60センチ、高さ約3メートルの大きさで、縁起物の松、竹、梅に葉牡丹赤い実を付けた南天などで作られました。

門松づくりにかかる材料の梅の木や南天、葉牡丹などを参加者が持ち寄り、朝から半日がかりで完成しました。完成した門松は利用者の注目を集めていました。



土台に位置決めを行っている様子



竹を切っている様子



製作者のみなさん

ふれあいもちつき大会が 開催されました

平成26年11月29日（土）に江府町防災・情報センターにて「ふれあいもちつき大会」が行われました。

このイベントは青少年育成江府町民会議を中心に、江府町更生保護女性会、江府町青年団、江府町食生活改善推進協議会、みちくさ推進会議、地域おこし協力隊が協力して行われました。

このもちつき大会を通して地域の子どもと大人がふれあう機会をつくることを主な目的として行われ、当日は22名の参加がありました。もちつきは杵と臼を使った昔ながらのもちつきで、保護者や地域の方に杵のつき方を教えてもらいながら、子どもたちは一生懸命に餅をついていました。ついた餅は、お雑煮やきなこ餅として参加者にふるまわれ、賑わっていました。



▲杵つきの様子



▲ついた餅をいただきます

平成26年度第2回社会 教育委員会が行われました

平成26年12月1日（月）に社会教育委員会を行いました。

会では、町内の社会教育団体「総合型スポーツクラブ ぶなの森クラブ」による活動内容の発表や研修参加者の報告、平成27年度事業についての協議を行いました。

社会教育委員の職務

〔社会教育法〕

- ・ 社会教育に関する計画の立案。
- ・ 教育委員会の諮問に応じ意見を述べる。
- ・ 必要な研究調査。
- ・ 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を言うことができます。
- ・ 社会教育委員は、町の教育委員会から委嘱された青少年教育に関することについて、社会教育関係団体・社会教育指導者その他関係者に対し、助言や指導をすることができま。



▲委員会の様子

一人権啓発週間の 巡回啓発を行いました

12月4日(木)～10日(水)まで、第66回人権週間が実施され、町内でも初日に人権擁護委員の道下隆秀さん、清水礼子さんが広報車で啓発広報巡回を行いました。

巡回途中に江府町社会福祉協議会事務局や国民休暇村奥大山に立ち寄り、職場内の人権についてお願いをしました。また、江府小学校や江府中学校へも立ち寄り、「子どもの人権SOSミニレター」のチラシを渡して子どもの人権啓発のご協力をお願いしました。



▲江府中学校へSOSミニレターの配布を依頼



▲国民休暇村奥大山にて啓発

江府町バドミントン 大会を開催

大会を開催

12月7日(日)町運動公園総合体育館にて第29回江府町バドミントン大会が開催されました。

小学生から大人まで30人が参加し、とても寒い中元気いっぱい試合をしていました。小学生はバドミントン教室で教えてもらった成果を十分に発揮して、接戦の多い大会となりました。結果は次の通りです。

〈結果〉

(小学生の部)

優勝

浜田晃平・安田愛奈 組

準優勝

篠田和希・篠田直希 組

第三位

東 桃子・加藤未紗 組

(一般女子の部)

優勝

澤田尚美・白川陸美 組

準優勝

岡田千春・斉鹿利恵 組

(一般男子の部)

優勝

遠藤光春・河上貴浩 組

準優勝

山川達矢・車 和樹 組

第三位

三輪睦実・三輪真也 組



▲入賞者のみなさん

中口遥さん(日野高校2年生) 長崎がんばらば国体3位入賞

長崎がんばらば国体3位入賞

11月18日、長崎県で開催された第69回国民体育大会「長崎がんばらば国体」で、ライフル射撃少年女子10歳エアライフル射撃で、日野高校2年の中口遥さんが3位入賞という好成績を収めました。中口さんは、予選を3位で通過し、8人で優勝を競う決勝戦に進出。決勝の勝ち抜き戦でも、日ごろの練習の成果を発揮し、ライフル射撃競技で鳥取県少年勢初の表彰台に登りました。

●中口さんから喜びの声

「私は、今まで出てきた試合では、ほかの選手をとて意識していました。しかし、今回の国体では順位に関係なく自己新記録だけを考えるようにしました。本番ではやはり緊張しましたが、周りのことは気にせず自分の射撃に集中することができました。決勝の勝ち抜き戦でも余計なことは考えないで一発一発集中することができ、その結果、3位になることができましたのでとてもうれしかったです。これからも練習を重ね、自分が納得いく射撃ができるよう頑張っていきたいです」



▲国体で入賞した中口さん(日野高校)

おたより * 町立図書館

開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

★ 今月のおすすめの一節 ★

あちこちに行っているいろいろなものを見る。それについてひどく感心することもあり、それほどに思わないこともある。一々思うままにすらりとそれを言う相手というものは中々得られない。何の作り飾りもなく、自分の愚かさをそのまま出して思うままを語り合う人がいないのが、一ばん私の悲しいことである。外へ出て家へ帰る途中、その日の経験を思い返してみると、おかしいことも、感心したことも、呆れたことも、種々雑多の感じである。一緒に棲んでいた人も同じことであつたらう。

一日の仕事を互に終わってわが家で顔を合わせるとき、互の「ノートを比べ合わせて」と英語で言うように一日のうちに遭遇したことを語り合うことの出来ないのが一ばん悲しい。もちろん、今だって私はいろいろのことを家に待つ人たちに話す、そして笑い興ずる。

けれども、もっと深いところで、心の底で感じたことを話して、それについて教えを乞い、または彼の意見をきくことはもはや出来ない。彼が逝ってから四年たった。

——村岡花子『腹心の友たちへ』より

『赤毛のアン』翻訳者・村岡花子の心の軌跡をたどる。飾りすぎず、穏やかに美しい語り口が心地よい。珠玉のエッセイ集。

★ 今月の新着図書 ★

* 一般書

- 知られざる日本の地域力 / 横川忍
- ことりつぶ * 海外版 / 昭文社
- 実践フラワーアレンジメントラッピング / 林芳久
- つくりおきできるおからスイーツ / 鈴木理恵子
- 親鸞 * 完結編(上)(下) / 五木寛之
- 掟上今日子の備忘録 / 西尾維新
- 殉愛 / 百田尚樹



* YA (小学校高学年~一般向図書)

- 青いダイヤが知っている / 藤本ひとみ
- ラストラン / 角野栄子

* 絵本

- もうじゅうつかいのムチがなる / いたうひろし
- おめでとうくまちゃん / シャーリー・パレント

★ 今月の*お知らせ ★

〔ウィンタースポーツ特集!〕
ウィンタースポーツの季節です! スキー、スノーボードを中心に、初心者から上級者まで、上達のヒントが見つかるかも? ぜひお立ち寄りください!

カーニー先生のほのぼのコラム②

Hello, everyone,
It is very cold! There was some snow, too. Winter is here!
I am very excited for Christmas (I know it will have passed by the time you read this). It's one of the biggest holidays in America. In my family, we always watched a lot of Christmas movies starting in December. Then we set up the Christmas tree around the beginning of December, and we kept it up all the way until sometime in January. I already have my tree up! It's nice to look at it in the evening. I am also looking forward to New Years and New Years Eve. New Years isn't as big of an event as Christmas is in America, but I always watched Kouhaku Utagassen, so I am looking forward to watching it again this year!
Koebi was very happy the first time it snowed in Kofu this year. There was a fresh layer of snow on the grass in the park when I took her for her morning walk. She slowly smelled the snow, and then ran as fast as she could in circles in the park. Sometimes, while she was running, she would try to smell the snow, too, but then it would get caught in her nose and she would cough. It was very silly, and I laughed a lot.
Stay warm, everyone!
~Connie

みなさん、こんにちは。
とっても寒くなりましたね。雪も降りました。冬が来ましたね!
私はクリスマスをととても楽しみにしています(皆さんがこの原稿を読む時には、クリスマスはもう終わっていると思いますが...)。クリスマスはアメリカで一番大きな(大事な)お休みの1つなんです。私の家では、いつも12月から始まるクリスマス映画をたくさん観ていました。そして、12月の初めにクリスマスツリーを飾り、1月までそのまま飾っておきます。私はクリスマスツリーをもう飾っていますが、夜に見るとすてきなんです。私は正月と大晦日を楽しみにしています。アメリカでは、正月はクリスマスほどには大きなイベントではないんです。でも、私はアメリカでいつも紅白歌合戦を観ていたんで、また今年も紅白歌合戦を観るのをとても楽しみにしています。
今年、初めて雪が降った時、小江尾ちゃんはすごく喜んでいました。彼女を朝の散歩に連れて行った時に、公園の草の上一面にうっすらと雪が積もっていました。小江尾ちゃんは雪をゆっくり嗅いで、その後、公園の中を力いっぱいぐるぐる走りだしました。走り回る間に、時々雪を嗅いだりするものだから、雪が小江尾ちゃんの鼻の中に入って、小江尾ちゃんはむせてしまいました。その様子を見て、小江尾ちゃんはバカなことをしてるなあと思って、私はすごく笑ってしまいました。
みなさん、暖かくしててくださいね。カーニーより



地域おこし協力隊通信

No. 9

～まちおこし班 古海(ふるみ)編～



道の駅、メニュー開発・広島研修！

私古海は、協力隊任期終了後、道の駅の駅長になることを目標に日々の業務に取り組んでいます！今月は道の駅の活動のなかで、主に「メニュー開発」「広島視察研修」などに参画させていただきました。「道の駅」では、奥大山自慢の「水」を生かした「ダシ」に徹底的にこだわった料理を提供していくという方針のもと、現在様々なメニューを開発しています。また、

今月は岡山・広島の道の駅3店舗に視察研修の目的で行きました。先方の駅長や行政担当者から、道の駅の実情をリアルに聞くことができ、非常に参考になる面が多かったです。庄原市の「道の駅 たかの」では、協力隊出身の方が「観光コンシェルジュ」として活躍されており、個人的にはとても刺激になりました。



NPOの運営や今後について、副町長と打ち合わせ



道の駅「たけはら」にて、駅長・行政担当者と運営や仕組み、市場についての議論



講師のキッチンスタジオ(広島)にて、道の駅シンボルメニューの開発研修

NPO法人奥大山倶楽部

この度私たちは、地域住民の方の支援をいただき、NPO法人を立ち上げさせていただくことになりました。NPO法人とは、利潤を目的とせず、特定の社会課題を解決するためにつくられる法人のことです。私たちは、江府町の人口減少や後継者不足をある種の「社会課題」ととらえ、産業や雇用、さらなる魅力づくりといった面で、江府町がより良いまちになっていくことを目指して活動していきます。まだまだ至らない部分が多いですので、今後ともご指導、ご鞭撻お願い致します!!

～農業班 長田(ながた)編～

＜農業班＞

こんにちは、協力隊農業班の長田です。

協力隊の僕たちは江府町で初めての冬を過ごしています。町の中でも標高の高低差がある江府町。標高の高い御机や奥大山休暇村の周辺では、この記事を書いている平成26年12月なかばでもとても雪深い冬が来ていて驚きと住んできた方々の苦勞と知恵に敬意を示さずにはられません。

さて、農業支援班の長田は宮市に引っ越すことができました。すくなくとも築50年はたっている古民家で、家のすぐそばを生活用水の小川が流れ、台所の土間にも昔使っていたであろうかまどの痕跡が残っています。

一人で百の仕事をこなせるからお百姓さんと呼ばれるのだと聞いたことがあります。そんな人たちが住んできた、お百姓さんの知恵がつまった家をお借りすることができて、百姓になりたいくて大阪から引っ越してきた自分はしあわせだなあと感じています。

そんな風に浮かれて、甘ちゃんの僕を、江府町のマドンナたちは「お百姓さんはつらいよー。ながたくーん」と優しく諫めてくれ、あたたかく見守ってくれています。

本当に、農を生業として生きていくこと。農の6次産業化や農村の未来を切り開いていくこと。

「何て難しいんだろう！」

でも、この苦勞がやりたくて、楽しみたくて、僕は人生をかけて江府町に来た。

着任してからあっという間。たくさんの人に助けられながらも、もう8ヶ月以上が過ぎてしまいました。

変化すること、変化させることが少しでもできたでしょうか？

残りの協力隊の活動期間を、見守ってくれる多くの方がガッテン！してもらえるように、そして自分自身も納得できるように活動を進めていきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。（ながたひらく）



確定申告が始まります

納税相談は2月17日から3月16日まで

納税相談日程表のとおり納税相談を行います。関係資料等を持参のうえお出かけください。

■確定申告とは

個人の所得税については、1年間のすべての所得金額を計算して申告し、納税することになっています。この手続のことを確定申告といいます。

また、確定申告の内容を元に、町や県の財源になる町県民税や国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料などを算定するための基礎となります。

忘れずに正しく申告をしましょう。



■申告が必要な方

主な対象者を記載します。

- 事業所得（商工業・農林業など）のある方
- 不動産所得（地代・家賃など）のある方
- 譲渡所得（土地・建物などの売払金）がある方
- 給与の年収が2千万円を超える方
- 給与所得や退職所得以外の所得のある方
- 給与を2か所以上からもらっている方
- 給与の支払を受けたときに所得税が源泉徴収（参考1）されていない方
- 給与所得者で、勤務先から町に給与支払報告書が提出されていない方
- 国民健康保険、後期高齢者医療制度及び介護保険に伴う申告が必要な方
（給与や年金収入のみの方で、支払報告書が提出されている方は必要ありません。）
- 生命保険や損害保険の一時金を受け取られた方は、確定申告をする必要がある場合があります。

■所得税が戻ってくる場合(還付申告)

源泉徴収されている方で、次のような場合、所得税の還付申告により、源泉徴収された税金の一部が戻る場合があります。

- ・家を住宅ローンなどで取得した場合
- ・医療費控除を受けようとする場合（参考2）
- ・災害や盗難にあった場合
- ・年の途中で退職し、再就職していない場合など

（参考1）源泉徴収とは？

給与や年金などを支払う機関が、あなたに支払う前にあらかじめ天引きをして、国に納める所得税を言います。

（参考2）『医療費控除』のお願い

医療費の領収書は、月別ではなく、次のように分類して持参してください。

- ①医療を受けた人ごと
- ②医療機関・薬局ごと

◎申告がスムーズにいくようご協力をお願いします。

★復興特別所得税が創設されました。

平成25年分から平成49年分までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることとされています。

復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額（原則として、その年分の所得税額）に2.1%の税率を掛けて計算した金額です。

★平成26年1月から、農業を含むすべての事業所得者に帳簿等の記入と請求書・領収書などの保存が必要となっています。

納税相談日程表

平成27年(2015年)

会場：江府町防災情報センター 1階会議室

期日	曜日	午 前		午 後		
2 月	17	火	新道・高谷	8:40~11:00	荒田・半の上・宮の前	13:10~16:00
	18	水	尾之上原	〃	日の詰・深山口	〃
	19	木	池の内	〃	池の内	〃
	20	金	本一	〃	本一・本四・大満	〃
	23	月	洲河崎	〃	洲河崎・一旦	〃
	24	火	下蚊屋	〃	宮市・宮市原	〃
	25	水	柿原	〃	久連・美女石	〃
	26	木	佐川	〃	佐川	〃
	27	金	本五	〃	本五・新二	〃
3 月	2	月	大河原	〃	吉原・西成・袋原	〃
	3	火	貝田	〃	貝田・助澤	〃
	4	水	杉谷	〃	美用・小原	〃
	5	木	新一	〃	小江尾	〃
	6	金	御机・笠良原・栗尾	〃	下安井	〃
	9	月	武庫・武庫第2団地	〃	本二・本三	〃
	10	火	農業青色申告（終日）			
	11	水	農業青色申告（終日）			

営庶業・譲渡所得・山林所得のある方へ

町の納税相談では、簡易な申告のみ受け付けます。上記所得のある方は米子コンベンションセンターでの申告をお願いいたします。米子税務署が受け付けいたします。

米子コンベンションセンター BiG SHIP(ビッグシップ)

(米子市末広町294番地)

期間：平成27年2月16日(月)
～3月16日(月)土・日除く
時間：9時から17時(受付は9時から16時)

【問い合わせ】米子税務署

(☎0859-32-4121)

「e-Tax」が便利です！ 24時間対応

税務署等に行く必要がなく、自宅等のパソコンを使って申告するシステムです。

利点1 添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、記載内容を入力することで、提出または提示を省略できます。(3年間は保存してください。)

利点2 還付金がスピーディー

申告書は早期処理されます。(3週間程度に短縮)

詳しくは、国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得、ICカードリーダーライターの購入など事前準備が必要です。電子証明書を取得するためには住民課で申請して下さい。交付には1週間程度かかりますので、日にちに余裕をもってお越しください。

■申請に必要なもの

- ・住基カード交付手数料 500円
- ・電子証明書交付手数料 500円
- ・本人確認書類 (免許証など)
- ・写真1枚 (縦4.5cm×横3.5cm、上半身、無帽、正面、無背景で6ヶ月以内に撮影したもの)

■問い合わせ先 住民課 (☎75-3223)

環境保全型農業直接支援について

1 環境保全型農業直接支援制度とは

農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献することを目的として始めました。この制度は、農業者等が化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組とセットで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を取り組む場合に支援を行います。

2 支援の内容

全国共通取組	支援単価	対象作物
緑肥の作付け（カバークロープ）	8,000円/10 a	全作物
堆肥の施用	4,400円/10 a	全作物
有機農業	8,000円/10 a	全作物

※有機農業（そば等雑穀、飼料作物の場合は支援単価が3,000円/10 aとなります。）

地域特認取組	支援単価	対象作物
リビングマルチ	8,000円/10 a	畑作物
草生栽培	8,000円/10 a	果樹
冬期湛水管理	8,000円/10 a	全作物

3 支援対象者

エコファーマーまたは県の特別栽培農産物認証等の認証を取得されている農業者グループ（集落営農組織や生産部会など）

※個人の農業者でも一定の条件を満たしていれば支援の対象となります。

4 申請手続きについて

申請の準備

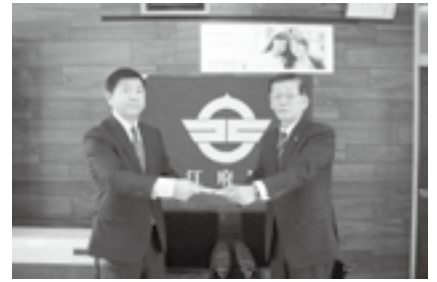
- ①環境保全型農業に関心がある農業者等で集まりグループを作る。
（規約を作成して構成員名簿、推進活動の実施、交付金の使いみちの決定方法を定める通帳での会計管理が必要）
- ②グループの構成員が取り組む営農活動や地域で環境保全型農業の取り組みを広げる活動（推進活動）を決める。

申請の手続き

- ①5年間の事業計画と営農活動計画書の作成（初年度のみ）
- ②交付申請書の提出（毎年度）
- ③実施状況報告（取組終了から1ヶ月間もしくは1月末まで）
- ④実績報告書の提出
- ⑤年間営農活動実績報告書の提出（翌年度の提出となる）

ご不明な点は江府町役場農林課（☎75-6610）までお問い合わせください。

子育て支援の充実に向け 町長に「江府町子ども・子育て 支援事業計画」を答申



▲町長に答申を手渡す原田会長

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が本格スタートします。本町では、平成26年8月に実施した「子育てに関するアンケート」の調査結果をもとに、子ども・子育て支援新制度の全体計画を「江府町子ども・子育て会議」に諮問しました。3回の審議を経て、「江府町子ども・子育て支援事業計画」が策定され、12月22日、原田雅文会長から竹内町長に手渡されました。



▲会議の様子

原田会長は、「委員14人の意見をまとめました。計画に基づいて、子育て支援施策を計画的に実行していただきたい。」と要望され、竹内町長は「少子化が進む中、子育て支援は重要な課題です。いただいた計画にしたがって生まれる前から18歳までしっかり支えていきたい。」と応えました。

2015年農林業センサスが行われます！

未来の農林業を育てる統計調査です！

■農林業センサスとは？

我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、5年ごとに行う調査です。2015年農林業センサスでは、平成27年2月1日現在の情報を調査します。

■調査内容……経営の状態、世帯の状況、労働力、作業の受委託、耕地、農業生産の概況、農産物の販売、経営の多角化、山林・林業作業、素材生産など。

■調査方法……調査員による調査票の配布と回収を行います。

詳しくは、農林水産省のホームページをご覧ください。

(<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc2015/index.html>)

調理力を身に付けよう！

「男の料理教室」のご案内

男性の皆様にお知らせ！

食事は生活の楽しみの一つです。正しい食習慣を身に付け、いろいろな料理が作れるようになれば、毎日の食事はさらに楽しくなる事でしょう。

これから料理にチャレンジする男性向けに、簡単でおいしい料理をご紹介します。



- 日 時** 平成27年1月24日（土）午前9時～午後1時
- 会 場** 江府町総合健康福祉センター 2階 保健指導室、栄養指導実習室
- 内 容** ①お話「食事は元気の素！」②調理実習（簡単でおいしい料理の講習です）
- 対 象** 町内在住の男性
- 用意するもの** エプロン、三角巾、米0.5合、筆記用具
- 参加費** 500円（当日ご持参ください）
- 申し込み締め切り** 平成27年1月19日（月）
- 申し込み先** 各集落の食生活改善推進員または江府町食生活改善推進協議会事務局 福祉保健課 電話75-6111（担当：加藤）

池の内集落で軽可搬ポンプを整備 (宝くじコミュニティ助成事業)

自治総合センターが行う宝くじの普及及広報事業では、地域活動の充実・強化を図ることを目的として「コミュニティ助成事業」を行っております。

その事業の中でも地域の自主防災組織が行う災害防止活動、被害軽減を図る目的で「地域防災組織育成事業」が設けられています。平成26年度は、池の内集落で消火活動に使用する軽可搬ポンプなどを整備しました。

今後、この軽可搬ポンプは、女性、高齢者の方に扱いやすいため、昼間の初期消火対応に期待されています。



▲整備された軽可搬ポンプ

第61回鳥取県勤労者美術展

県内の勤労者や退職者などの力作作品(写真・洋画・日本画・書道)を展示いたします。入場は無料ですので、どうぞお気軽にご来場ください。

●会期

1月25日(日)～2月1日(日)

午前10時～午後6時

※1月28日(水)は休館日

最終日の2月1日は午後3時迄

●場所

米子市美術館

●その他

会期中に来場者人気投票を1月31日正午まで実施し、2月1日に結果を発表し表彰します。

●お問合せ

一般財団法人

鳥取県労働者福祉協議会
(☎0857-27-4188)

ご存知ですか?

『すまい給付金』

消費税の8%への引き上げ後に家を買った人、これから買う人、「すまい給付金」をご存知ですか?

「すまい給付金」は、4月の8%へ

の消費税引き上げに伴い、国土交通省より、住宅購入者の負担軽減のため実施されています。収入に応じて、最大30万円を受け取ることが出来ます。(消費税8%時)

受給の条件や支給額、申請のやり方などは「すまい給付金」事務局の問い合わせ窓口で確認できます。
(☎0570-064-186)
毎日午前9時～午後5時まで
(土日祝日含む)



パートタイム労働法が 変わります

平成27年4月1日から、パートタイム労働者の公正な待遇を確保し、納得して働くことができるようにするため、パートタイム労働法(短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律)や施行規則、パートタイム労働方針が変わります。

●主な改正のポイントは次のとおり
1. パートタイム労働者の公正な待遇の確保

- ・正社員と差別的取扱いが禁止されるパートタイム労働者の対象範囲の拡大。

- ・パートタイム労働者の待遇と正社員の待遇を相違させる場合は、職務の内容、人材活用の仕組み、その他の事情を考慮して、不合理と認められるものであつてはならない。

2. パートタイム労働者の納得性を高めるための措置

- ・パートタイム労働者を雇い入れた時は、雇用管理の改善措置の内容について、事業主が説明しなければならない。

3. パートタイム労働法の実効性を高めるための規定の新設

- ・雇用管理の改善措置の規定に違反している事業主が、厚生労働大臣の勧告に従わない場合は、厚生労働大臣は事業主名を公表することが出来る。

●お問合せ先

鳥取県労働局雇用均等室
(☎0857-29-1709)

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

●融資金額

お子さま一人につき

350万円以内

●金利

年2・35%

※母子家庭の方などは年1・95%

(平成26年10月10日現在)

●返済期間

15年以内

※母子家庭の方などは18年以内

●ホームページ

「国の教育ローン」で検索

●お問合せ

教育ローンコールセンター

(☎0570-008656)

又は03-5321-8656)

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせです

林業の仕事をしてきたことがありませんか?林退共制度に加入していたが退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共に加わっていたかわからない方についてもお調べします。

また、り災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合は、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部または本部へお問合せ、ご相談下さいますようお願いいたします。

●お問合せ先

独立行政法人

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

(☎03-6731-2887)

連合・全国一斉集中

なんでも労働相談ダイヤル

パート・派遣・契約社員の駆け込みダイヤルを開設します

安心して働いていますか?連合は「なんでも労働相談ダイヤル」を開設し、雇用形態に関わらず、働く皆さんのトラブルや心配事の解決に向け、相談員が秘密厳守でお答えします。お気軽にご相談ください。

●実施期間

2月12日(木)～14日(土)

午前10時～午後7時

●相談番号(フリーダイヤル)

☎0120-1154-052

※発信地近くの「連合鳥取地域協議会事務局」へつながります。携帯電話からもOKです。

※上記以外にも通年的にフリーダイヤルで相談を受け付けています。

●お問合せ先

連合鳥取

(☎0857-26-6605)

ごみのふれあい 収集について

日頃よりごみの分別収集にご協力いただきありがとうございます。

江府町では、障がい等によりごみステーションまでごみの搬出が著しく困難な高齢者のみの世帯向けに『ごみのふれあい収集』という個別収集を行っています。対象者で希望があれば、自宅近くまで直接回収に行きますので、役場建設課(75-3306)までお問い合わせください。

また、ごみステーションの整備は各集落でお願いしております。冬場のごみ収集業務がスムーズに行きますよう周辺の整備等もお願いします。

収集場所等変更がある場合は建設課にご相談ください。今後も町のごみ収集にご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。



配偶者や恋人等からの暴力(DV)に悩んでいませんか？

DVには、なぐる、大声でどなる、無視する、生活費を渡さない、交友関係を制限する、勝手に相手の電話・メールをチェックする、性的行為を強要するなど、様々なものがあります。

DVは次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。相手との関係に「つらい」と感じていたら、ひとりで悩まずご相談ください。相談内容の秘密は守られます。

・配偶者暴力相談支援センター

受付時間…平日(月～金) 8時30分～17時15分

東部 福祉相談センター(婦人相談所)

電話番号 0857-27-8630

中部 中部総合事務所福祉保健局心と女性の

相談担当

電話番号 0858-23-3147・3152

西部 西部総合事務所福祉保健局心と女性の

相談担当

電話番号 0859-31-9304

・夜間休日電話相談

受付時間…夜間(毎日17時15分～8時30分)

休日(土・日・祝日)8時30分～17時15分

電話番号…0858-26-9807

DV加害をしてしまったときの

電話相談を行います

県では、DV(配偶者や恋人等からの暴力)の防止のため、DV加害者電話相談窓口を開設しています。「これってDVになるのかな?」、「DVをしてしまったのだがどうしよう。」、「DVをしないようにしたい。」など、DV加害者からの相談やDVの加害行為についての相談を受け付けています。この電話相談を利用して、DVについて自分の考えや行為を見つめ直すきっかけとってください。専門の相談員が対応し、個人の秘密は守られますので、安心してご相談ください。

今回の電話相談は、1月16日(金)に実施します。

・相談受付 毎月第3金曜日

午後6時30分～午後8時30分

・電話番号 0857-22-7867

<http://www.pref.tottori.jp/82779.htm>

「盲学校ってどんなところ?」

開催のお知らせ

鳥取市国府町にある鳥取県立鳥取盲学校です。盲学校では学齢期だけでなく大人の方も学んでいます。盲学校の活動内容をみなさんに知ってもらおうとともに、見えにくさを補うための生活支援グッズの展示、パーキンスブリーダーという点字を打つ機械を使つての点字体験、疲労回復のツボ押し伝授などを行います。少しでも興味がある方は、是非足をお運びください。

ださい。

日時…1月17日(土) 10時～15時

場所…イオンモール日吉津 東館2階吹き抜け

イベント内容…視覚障がい関連機器の展示、

パネル・ポスター展示、視覚測定、

ツボ押し伝授、点字体験

参加料…無料

放送大学 大学説明会・入学相談会

放送大学は、1科目から学べる通信制の大学で、BSデジタル放送などでマイペースに授業を受けます。15歳以上であればなたでもご入学いただけます。所定の単位を修得することで卒業資格(「教養」の学士号)を取得することができます。

大学説明会・入学相談会では、概要の説明から学習の方法、出願書類の書き方まで、鳥取学習センターの職員が皆様の質問にお答えします。ぜひお気軽にご来場ください。

日時…1月17日(土)・3月1日(日)

両日とも午後1時～4時まで

会場…米子市文化ホール2階・第1研修室

お問合せ…鳥取学習センター

(☎0857-37-2351)

子供の国保育園お楽しみ会

フォトライブラリー

